

彦根市と4町による
新ごみ処理場計画

従来計画・300億円以上と予想される焼却一辺倒ではなく 家計にも環境にもやさしいごみ処理方式を

ごみ処理関連費用1億円超

甲良町が負担するごみ処理関連費用は資源ごみなどを
含め1億円を超えます（左別掲参照）。これ以上の負担増
は避けねばなりません。甲良町も加入する彦根愛知犬上広
域行政組合では、財政負担軽減とCO2削減のため「トン
ネルコンポスト方式」への検討をめぐって議論が交わされ
ています。8月30日に行われた広域組合議会での西澤議員
の討論を紹介します。（小見出しは編集者）

私は、日本共産党議員を

代表して令和5年度彦根
愛知犬上広域行政組合一
般会計補正予算案に対す
る賛成討論を行います。

来年9月まで

追加検討

今回の補正予算の中心
的事業は、好気性発酵乾燥
方式の当圏域での採用の
可能性の調査検討結果が、
予想外の高額であったこ
とから、想定外の費用削減
の余地は充分にあるとの
判断のもと、追加検討調査
業務委託として、今年度6
84万2千円を計上し、来
年度9月30日までの債務
負担行為669万9千円
と共に、合計1354万1
千円で追加検討を実施す
ると説明されました。

大量焼却の見直し

昨年11月、好気性発酵乾
燥方式での処理が当圏域
で採用可能かどうかを調
査検討する理由に地球温
暖化防止・カーボンニュ
ー

トラルに寄与すること、も
う一つは、事業費用をでき
る限り削減し、財政危機を
回避する管理者の決意が
強調されました。私たちは
セカンドオピニオンとし
ての検討ではあるものの、
今まで大量焼却ありきで
進めてきた基本方針から、
2つの理由の切実性、道理
に着目して焼却に頼らな
い処理方法も選択の対象
に掲げられたことを大い
に歓迎しました。

「地球沸騰化時代」

今や地球温暖化をはる
かに超えて、グテーレス国

連事務総長が表現するよう
に「地球沸騰化の時代が到
来」という深刻な世界の状況
ではないでしょうか。ハワ
イ・マウイ島、カナダ、チリ、
フランスなど山火事は多数
に及んでいます。台風の巨大
化、各地の豪雨災害、など「負
のスパイラル」が起きている
と三重大学の立花教授が警
鐘を鳴らしています。

気候正義の道

外してはならない

好気性発酵乾燥方式には
固形燃料の引受先の確保と
いう困難な課題の他、解決が
迫られる問題を抱え前途多
難が予測されます。しかし、
困難な中でも、焼却に頼らな
い、環境にやさしい、気候正
義の道を外してはならない
と考えます。行政・住民・企
業が共通する目標の下、力を
合わせる必要を痛感してい
ます。

最後に、全協で示された別
添2の資料に記載された業
務概要は検討対象となる合
理的なものとして評価できると
考えます。その上で、トンネ
ルコンポスト方式を採用し
た場合の建設地要件も調査
対象に加えることを求め、賛
成討論とします。

甲良町の ごみ処理の関連費用（令和4年度決算より）

資源ごみ回収運搬業務委託	640,200
草・木くず処理委託	1,677,060
粗大ごみ収集委託	17,534,550
空びん処理委託	660,000
一般廃棄物処理運搬委託	28,644,000
ペットボトル・トレイ等収集委託	1,051,800
不燃物処理（彦愛犬広域組合負担金）	11,864,000
可燃物処理（湖東広域衛管組合負担金）	46,952,000
合計	109,023,610

※他に、し尿処理（湖東広域衛管組合負担金）
38,772,000

表 7-12 (5) 眺望景観の変化（大山橋（宇曾川）東端）



荒神山麓を建設候補地とした当初計画の
景観の変化予想図より

甲良民報

2023年10月1日 896号
発行責任：日本共産党甲良町議員
連絡：甲良町在士373（西澤）
Tel：38-4949 Fax：38-2242

ご相談・ご要望をどうぞ。 ☆くらし・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949

©日本共産党の見解を紹介します。メール shigakoura.jp@ares.eonet.ne.jp ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】